

封戸保育園 だより

2025 3 月
(令和7年)

No. 647

【編集・発行】
封戸保育園
0978-22-3677



◆卒園まであと20日ほどとなりました。4月から振り返れば子どもたちはどんなに成長したのでしょうか。

◆先日「しいたけのコマうち」体験を行いました。「月と雪」「星同士」と2人1組になり、クヌギの木に「コマ」を打ち込んでいました。

◆最初は月組さんがして、次に雪組さんがしました。その時に月組さんがクヌギの木を持って、雪組さんが打ちやすいように支えてくれました。

◆その姿を見て「すごいな」と素直に思いました。こんな

に優しい心が育まれていることに驚きと安心感を抱きました。

◆これから大人になりどれだけ相手のことを思う（想像）でき、自分はどうすればよいか行動（考える）できることが大切になってくると思っています。

◆その土台が乳幼児期です。10歳頃までの大人の関わり方、たくさん近しい大人と関わるのが子どもたちの感情を豊かにしてくれると考えています。

◆さらに広がってゆく世界にエールを送りながら、いつでもここにいるよ（保育園）だから安心して「いってらっしゃい」と声をかけていきたいと思ひます

残すところ一ヶ月で月組さんも卒園ですね。

月組さんが卒園という事もあり、最近星組さんにお手伝いをお願いすることが増えてきました。コット敷き・コットシート敷きや始末などお願いし、「凄いな！」「上手」などの声かけに張り切る姿が見られます。月曜日と金曜日は特に大忙し、そんな時は、「ねえ、コットが大変そうだよ～誰か助けてくれない？」と声かけをすると、「いいよ！手伝うね」と言って率先して手伝う月組さん。子どもって可愛いですよ。誰かの役に立つ事が嬉しくて頑張ってくれますよね。お家でもお手伝いをお願いしてみてもいいですね。感謝の言葉は大人でも子どもでも嬉しいものです。



ひなまつり

今年の保育園のお雛様は、保育園の卒園生のお婆ちゃんから園の方で飾ってほしいといただきました。子どもたちは「お家にもあるよ」「綺麗だね」と大喜びで、雛壇の前で絵を描いている姿をよく見かけます。スケッチブックの子どもたちの絵を覗いてみてください。

「顔が難しい」「着物の色が大変」と言いながらも上手に描いていますよ！

ひな祭りは“桃の節句”とも言われ、「女の子のお祝い」と言うイメージですが、「健やかな成長を願う行事」としても親しまれていますね。

保育園でも雛祭りを楽しみたいと思ひます。

3月おたんじょうび おめでとう

7名のお友だちが

お誕生日を迎えます



春分の日は国民の祝日で「自然をたたえ、生物をいつくしむ」ことを目的としています。



春分の日には太陽が真東から昇り、真西に沈むので、昼と夜の長さがほぼ同じになります。春分の日を境に昼の時間の方が長くなっていき、季節が冬から春へと変わっていく節目の時期でもあります。

31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	3月行事予定	
月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土		
									卒園式	ありがとうパーティー	春分の日				本堂仏参			避難訓練	誕生会					ありがとう遠足						ひな祭り		